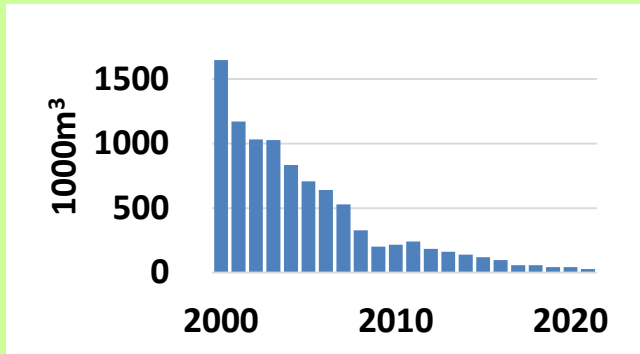


シラカバが家具に!?

国産広葉樹材を使いこなす取り組み

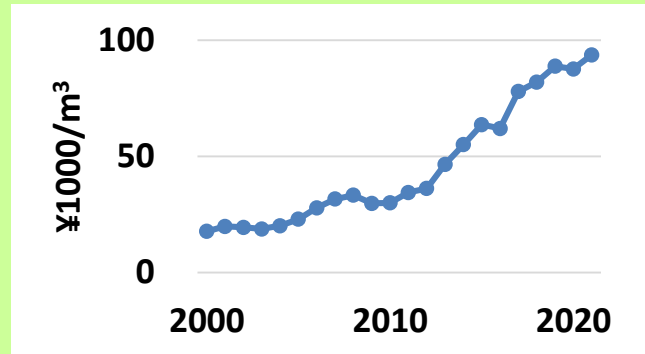
輸入広葉樹材の入手難と価格高騰により...

広葉樹丸太の輸入減



「貿易統計」輸入統計品目表第4403.91号から99号まで(熱帯産を除く広葉樹丸太)の合計

輸入広葉樹丸太の価格高騰



「貿易統計」輸入統計品目表第4403.91号から99号まで(熱帯産を除く広葉樹丸太)の合計

国産広葉樹材に再び注目集まる

しかし、人気樹種や太い丸太はもうなかなか手に入らない

このため、いま手に入る丸太を大切に使おうと...

- ①不人気樹種を使いこなす
- ②細い丸太を使いこなす
- ③欲しい人と引き合わせる

ための取り組みが活発化

輸入広葉樹材の入手難のため、国産広葉樹材への期待が再び高まっています。しかし、昔のような良い材はもう出てきません。こうした中、これまであまり使われなかった樹種や細い丸太も使いこなそうと奮闘する業界の取り組みを紹介します。

講師：嶋瀬拓也(北海道支所)

シラカバが家具に!?

国産広葉樹材を使いこなす取り組み

①不人気樹種を使いこなす

木材業界では「シラカバはパルプ」が常識。
家具や内装に使える樹種とは考えられて
いなかった

しかし、消費者にはそんな感覚はなさそう



- 「白樺」の語が持つイメージの良さ
 - 独特の美しい樹皮
- を活かして、個性的な家具や内装に



伐採直後のシラカバ。伐採したチェーンソーマンに使い途をたずねると、「シラカバはパルプだよ」との返事が



樹皮のほか、節などの「欠点」もデザインに取り入れたシラカバ家具
(写真提供: 白樺プロジェクト)

②細い丸太を使いこなす

細い丸太を使うと...

- 小幅の板しか取れない
- 節が入りがち
- 源平*になりがち *色の異なる部分が混在すること

これらはすべて、家具や内装には不適と
されてきたことばかり

しかし、かつては「欠点」とされたものが、
いまは「個性」や「自然の造形美」



不良品ではなく、商品サンプル。まず
商業施設向けに売れはじめ、いまは
一般住宅向けでも「節あり」が人気



「節あり」のフローリング。少し安いこと
もあってか、「節なし」より売れ行きが
良い

③欲しい人と引き合わせる

製紙工場やバイオマス発電所に出荷して
いた丸太(原料材、燃料材)を板に加工し、
展示即売会を開いて売りに出したところ...

- 一般市民や木工作家から大きな反響
- 使い途は人それぞれ
- 「こんなのが欲しかった」「こんなのは
ないか」という声も



良い売り先が見つからず、太い丸太も
木材チップに加工して製紙原料が
発電燃料として出荷していたが...



板に加工して展示即売会で売りに出
したところ盛況で即売。追加開催や
常設販売にも発展

かつては高級家具の材料として欧米に輸出されることもあったという
国産広葉樹材ですが、当時のように良質な材は、いまはもう手に入り
ません。しかし、いま手に入る材を工夫して大切に使うという
取り組みが各地に生まれています。今後、このような取り組みがより
活発になり、国産広葉樹材の活躍の場が広がっていくためには、
いかに上手に消費者の意識変化を捉えられるかが鍵になるでしょう。